

(研究機関の名称：独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター)

現在、当院麻酔科で実施している研究へご協力のお願い

1. 研究課題名

脊髄くも膜下麻酔での帝王切開における気道管理—観察研究

2. 対象となる方

2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日に当院で帝王切開の手術を受けられた患者さん

3. 研究の目的

帝王切開は通常、脊髄くも膜下麻酔（いわゆる半身麻酔）で行われますが、時に、術中、呼吸状態が悪くなり、全身麻酔に変更になることがあります。比較的希であり、その頻度やリスク因子はわかっていません。今回、過去の診療録、麻酔記録から、そのリスク因子を調べ、より安全性の高い麻酔管理を目指します。

4. 研究期間

2025 年 10 月（倫理審査委員会承認後）～2026 年 3 月 31 日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

過去において保険診療された診療情報

患者背景（年齢、身長、体重、BMI、ASA-PS 分類、数週など）

麻酔記録（ロピバカインの量、麻酔高、くも膜下フェンタニルの有無、シバリングの有無、鎮静の希望の有無、鎮静方法、呼吸器有害事象の原因）

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター 麻酔科部長 上原 健司

8. お問い合わせ先

この研究は、独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表

する予定です（結果は主に全体の平均値という形になります）。この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1-1-1

電話 （0827）34-1000（代表）

独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター麻酔科 上原 健司